

中災防の魅力ってなに？

働きやすい環境！

勤務時間

9:00～17:00

(休憩12:10～13:00) 時差勤務も可

平均残業時間
13時間42分

平日の夜も、
趣味や家族との
時間を持っています。



有給休暇

初年次より20日付与

平均取得日数
約15日

休日

125日程度 土曜日・日曜日・祝日

・年末年始(12月29日～1月3日)

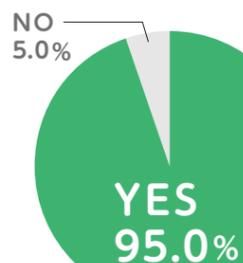
・GW・夏季特別休暇 3日間



有休を使って旅行に行き、
リフレッシュしています。

社会貢献を実感し、職員の仕事満足度が高い！

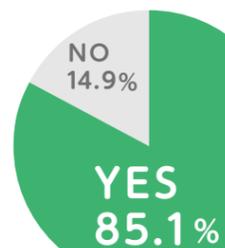
社会や顧客への貢献度



お客様の
「助かりました」の声が
やりがいです。



仕事への満足度



自分の仕事に
意味を感じながら
働いています。



令和7年度 職員調査より

選考プロセス

面接日の調整も柔軟に対応。学生第一で進めます。

シンプル選考で
挑戦しやすい！



募集職種

事務職 研修企画・運営／イベント企画・運営／出版・編集／用品企画・制作／総務／経理

分析・測定職 作業環境測定／生体・非生体試料の分析／新たな分析手法の開発／研修講師

専門職 研修講師／事業場の診断・指導／調査研究／国際規格に基づく審査

お問合せ

中央労働災害防止協会 総務部 採用・研修課
TEL: 03-3452-6523 E-mail: saiyu@jisha.or.jp

中災防
採用HP



特別民間法人 中央労働災害防止協会

採用案内

すべての働く人々の安全と健康のために

私たちは、労働災害をなくすために、様々な事業を行っています。

「朝、家を出た人が、安心して働き、無事に帰る。」

そんな当たり前の日常を守るのが、私たちの仕事です。



強みと専門性を活かせる活躍の幅が豊富！



職員紹介

安全衛生情報をわかりやすく発信



所属 出版事業部 編集課
出身学部 法学部 (令和6年度採用)

中災防を選んだ理由は？

親戚に安全衛生に関わる仕事をしている者がおり、幼い頃からこの分野を身近に感じていました。また、学生時代のボランティア活動を通じて公益性の高い仕事に携わりたいという想いが強くなり、企業研究を進める中で、中災防の事業や役割が自分の軸と合致していると思い、入職を決めました。

担当業務とやりがいは？ (印象に残っている仕事)

月刊誌『安全衛生のひろば』の編集を担当しています。編集業務だけでなく、さまざまな企業を訪問して取材を行うなど、外部の方と関わる機会も多い仕事です。取材記事を読んだ方から「自社でもこの取り組みを導入したい」と反響を頂いた際は、自分の仕事が現場の安全に貢献できた実感が湧き、とてもうれしかったです。

職場の雰囲気は？

とても落ち着いた職場です。編集の部所は「より良い誌面を作りたい」という共通の目標があるため、若手の意見も真剣に聴いてもらえます。自分の提案が形になる機会も多く、風通しの良さを日々感じながら働いています。

趣味やプライベートで大切にしていることは？

オンとオフをしっかりと切り替え、休日は心身ともにリフレッシュすることを心がけています。趣味は剣道ですが、最近は道場に行く機会が減っているため、意識的に外に出て体を動かすようにしています。

学生へのメッセージ 周囲に支えてもらいながら、着実に仕事に向き合え成長できる環境です！

健康づくり指導で働く人を支える



所属 健康快適推進部 研修支援課
出身学部 スポーツ健康学部 (令和元年度採用)

中災防を選んだ理由は？

理学療法士として臨床でリハビリに関わる中で、「けがや病気をした後に支える」だけでなく、「職場でけがや病気をしないようにする仕組みづくり」に携わりたいと思うようになりました。中災防なら、生活における動作・姿勢の専門性を活かしながら、予防に取り組みめると感じたからです。

担当業務とやりがいは？ (印象に残っている仕事)

働く人の健康づくりの支援や作業姿勢・動作に起因する腰痛などの負担軽減指導などを担当しています。中でも印象深いのは、腰痛対策の好事例集を作成した委託事業です。後に事業場の方が事例集を参考に安全衛生活動を推進しているのを聞いたとき、自分の関わった仕事が安全衛生に実際に役立っていると実感し、やりがいを感しました。

職場の雰囲気は？

多様な専門職が在籍していて、互いの専門性を尊重しながら、わからないことを気軽に相談できる文化があります。そのため、異分野からでも学びながら成長できる職場環境だと思います。

趣味やプライベートで大切にしていることは？

自分自身のコンディションを整えることを大切にしています。趣味を楽しむ時間を意識的につくることで、仕事と適度な距離を保つようにしています。働く人の健康を支援する立場として、無理をし過ぎず、自分自身が健康でいることも仕事の一部だと考えています。

学生へのメッセージ 人や組織に働きかけ、働く人の健康に貢献できます！

ゼロ災で安全な職場づくりをリード



所属 教育ゼロ災推進部 ゼロ災推進課
出身学部 法学部 (平成28年度採用)

中災防を選んだ理由は？

就職活動中、「自分は何を大事にして生きたいのか」を自問自答しました。最後に残ったのは「人の役に立つ仕事がしたい」という想いでした。労働災害の防止を通じて、誰かの命や健康を守れると感じ、中災防を選びました。

担当業務とやりがいは？ (印象に残っている仕事)

派遣研修の問い合わせ対応や、研修会でゼロ災運動の手法(KYTや指差し呼称など)を伝えるコーディネーターを担当しています。特に印象に残っているのは、海外(台湾)でKYT研修会を担当したことです。安全の大切さは世界共通だと実感しました。

職場の雰囲気は？

職場は明るく、上司にも気軽に相談できます。労働災害の背景にはコミュニケーション不足があるため、研修でも「声掛け」と「傾聴」の大切さをお伝えしています。私たち自身も、日頃から意識して実践する職場です。

趣味やプライベートで大切にしていることは？

趣味はサウナです。①無心になること ②限界まで我慢しないこと ③外気浴中に寝ないことこの3つを大切にしています。仕事では頭をフル回転させるので、サウナでは一度リセットする感覚を大事にしています。

学生へのメッセージ “目の前の人のために行動したい” と思える方と一緒に働きたいです！

見えない危険を数値で確認



所属 中国四国安全衛生サービスセンター
出身学部 労働衛生専攻 (令和2年度採用)

中災防を選んだ理由は？

大学で安全衛生を専攻し、その知見を活かして働きたいと考えていました。多様な現場に関わりながら専門性を発揮し、働く人の安全と健康を支えることで社会に貢献できる点に魅力を感じ、入職を決めました。

担当業務とやりがいは？ (印象に残っている仕事)

主に作業環境測定業務を行っています。現場ごとに状況が異なるため、測定結果をもとに課題を見極めるのは簡単ではありません。自分の経験を活かしつつ、上司の助言も仰ぎながら、現場の改善に貢献できることにやりがいを感じています。

職場の雰囲気は？

立場に関わらず意見や相談がしやすい職場です。周囲と意見交換を重ねながら連携して業務を進めています。国際大会(インド)での発表にも挑戦する機会があり、自身の成長につながる経験ができています。

趣味やプライベートで大切にしていることは？

オンオフの切り替えを大切にしています。仕事帰りに運動をしてリフレッシュしたり、休暇を活用して旅行を楽しんでいます。転勤先周辺の地域を巡ることも楽しみで、普段なかなか訪れる機会のない土地の魅力を知る良い機会になっています。

学生へのメッセージ 専門性を活かしながら、多様なフィールドで経験を積むことができます！

安全を伝える専門家



所属 技術支援部
出身学部 理工学部 (平成22年度採用)

中災防を選んだ理由は？

大学で安全に関する研究に携わり、社会人になっても「安全」に関わる仕事がしたいと考えていました。研究室で中災防の採用案内を目にし、自分の興味・関心のある分野の仕事ができると感じて選びました。

担当業務とやりがいは？ (印象に残っている仕事)

ヒューマンエラーの傾向を見える化する安全行動調査や、職場の安全衛生診断、教育の講師などを担当しています。自分の提案がお客様に納得して受け入れられ、現場で実践されたと聞いた時に大きなやりがいを感じます。

職場の雰囲気は？

困ったことがあればいつでも何でも相談し合えるので、雰囲気は良いと感じます。中災防自体が全体で300名程度の組織ですので、他部所でも顔なじみという方も多く、安心して仕事に取り組みやすい環境です。

趣味やプライベートで大切にしていることは？

小さな変化を楽しむようにしています。健康維持のために続けている生野菜中心の朝食のトッピングを変えたり、週末の散歩コースを変えてみるなど、新しい発見を得ることで自分のリフレッシュに繋がるかな…と感じています。

学生へのメッセージ 就活の軸は何ですか？私たちの仕事は人の未来を守る仕事。共感いただける方、一緒に働きましょう！